



夢幽月歌



前書き

初めましてこんにちわwゴンざぶろーと申します。
この度は私どもの本をてに取っていただき
誠にありがとうございます。

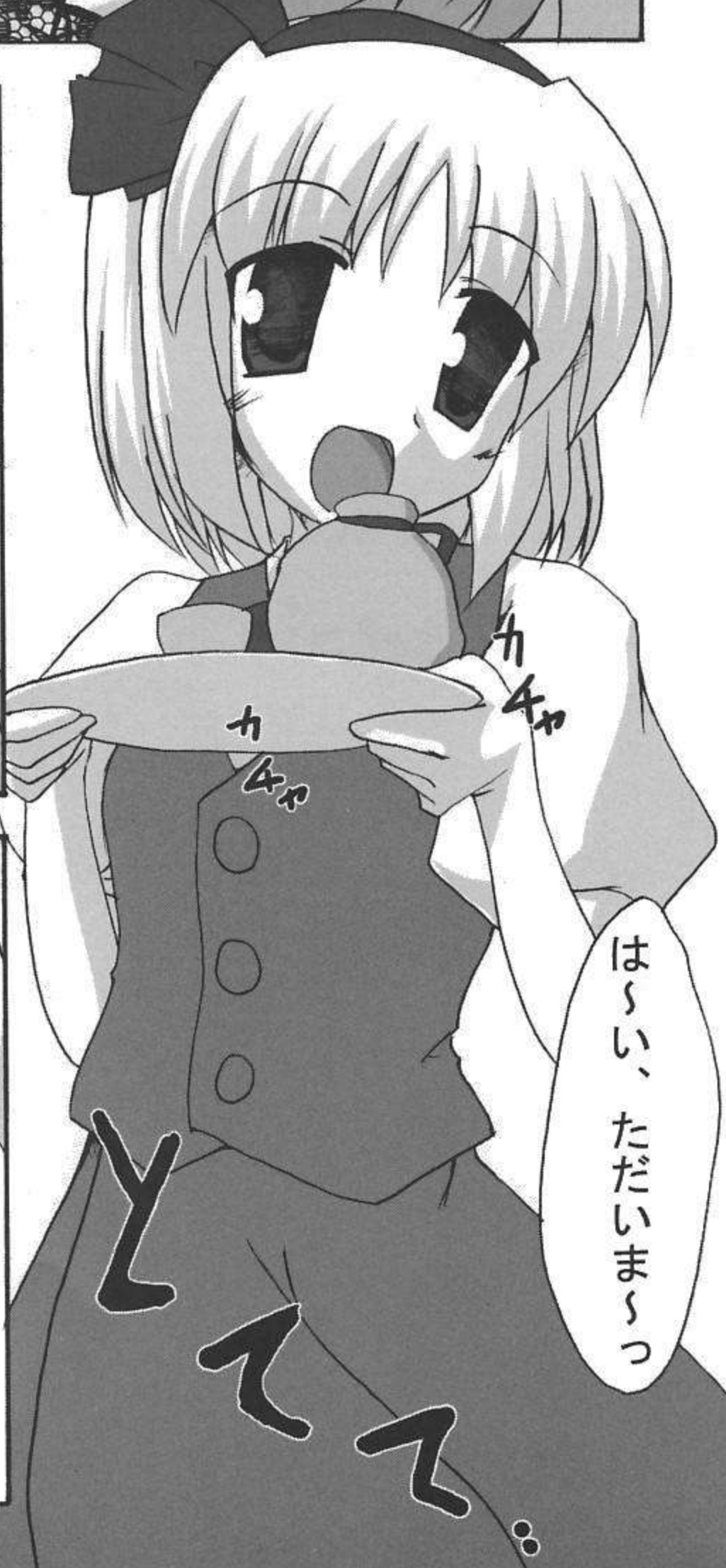
今回は吾がサークルの東方本第弐弾でございます。

冥界組の二人は私が初めて東方を知った時のボスキャラで
キャラクター的にもBGMもこの二人が一番気に入ってるのですが
如何せんSTGは自分が「下手の横好き程度の能力」なので
上手く使いこなせていません；

と、言うわけで出来たこの本（謎）
どうぞご覧くださいませ～

ゴンざぶろー







満月の夜には
『生』が溢れているのよ？

妖夢は
感じないの？



——はあ……



しかし今更
月を見ましても



月の光には特別な力が
あるのは「前の」で
わかっているでしょ？







そうね…このまま月の毒に当てるおくのも良くなさそうねー

フウ



取り合えず中に入るわよ

は…はい…



~~~~はああ…

全く…  
どうしたものかしら

で？他に何か  
変な感じはするの？









わ……わかりました  
よお

あうう



……これはまた随分と  
元気なのが付いたわね

あ……あの……  
ど……どうなんですか……？

あうう



ちぎっ…なっ…  
何するんですかっ!!?

ああっ  
ダメよ動いちや  
妖夢

そ…んな事…んっ  
言われても…こ…腰が…  
もう…じゃなくて…

さっきも  
言ったでしょう？  
満月の夜には「性」が  
溢れているのよ

あなたは月の毒のせい  
で変な体質になっていて  
その「精」を  
集めてしまおうみたいね…

だ…だからって…  
それとこれと…んっ  
何の関係が…









妖夢...

わっ  
幽々子様も、  
申し訳あります...



...え?  
ゆっ...幽々子様...?  
ちよ...



ん...あ...はあ...









なっそんなな…  
どうしちゃったん  
ですかっ!?

ふふ…  
もしかしたら私も  
「性」に当てられたの  
かも…ね…

ホラ…  
あなたのを触っ  
ていたら  
私のここもこ  
んなに…ね♪

ゆ…幽々子様…









ホラ…  
全部入ったわよ…

あ…ああ



ゆ…  
ゆゆこさまあ…

ん？



うあ…や…

フフ…これじゃあ  
どっちがやられてるのか  
判らないわね…♪













んんっ  
おおお  
おおお  
おおお

キーン  
ズン  
ズン

ズン  
ズン  
ズン

おおお  
おおお  
おおお



やっ…勝手に…  
腰が…んっ…!あっ  
…動い…ちや…ああっ

おおお  
おおお  
おおお

ズン

ズン

ズン



ズン

やっとな素直に  
なったわね…

んんっ



はっ

ゆ…幽々子様…  
…も…もっど…  
もっどください…

はっ











次の日ー



全く昨夜は  
トンでもなかった…  
結局原因は不明だし…

はあ…

でもまんざらでも  
なかったでしょ？



なっ!?  
そんなわけ無いじゃ  
ないですか？

そう？  
じゃあ次の満月は  
どうするの？



—良しっ—



フフフ…  
次の満月も  
楽しみね…♪

楽しみじゃあ  
ありませんっ



う…そ…それは  
また幽々子様に…

ガァ



## 後書き

さて如何だったでしょうか？  
少しでも気に入って下されたなら幸いです。

—満月の夜には「セイ」が溢れている—  
今回本文中で「セイ」を数種類に変換してますが誤字ではありませんw  
何と申しますか満月の夜には海亀とか普段全く動かない珊瑚とかが産卵したり  
狼男が変身しちゃったりと  
月の光にはなにかと「セイ」への衝動へ突き動かす力があるみたいだな～  
と思ひまして…

『「生」への衝動、「性」への衝動、其れは全て「精」神の奥底にあるものなのよ…』

…なんて台詞、幽々子様にならせたかったのですが…

…力不足の癖に変に小難しい事しない方がよかった気がw（滅）

でわ今回も周りのみんなに迷惑掛けつつ（ホントすいません；）  
またこれからも何処かで見かけましたらお立ち寄りくださいませ。

それではまた。

06/04 ゴンざぶろー





奥付

発行日：2006/4/23

発行：有言実行

発行人：ゴンざぶろー

印刷所：大陽出版様

※本誌内容の一部、もしくはすべてを無断転載することを  
禁止します。

※18歳未満のかたのご閲覧、ご購入は禁止です。

サークルHP :<http://yugen.dyndns.org/>



For  
ADULT only



Presented by  
**有言実行**